

# 令和8年4月組織・機構の改編について

## 1 改編の趣旨

「第3期氷見市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げた取組みを力強く進め、人口減少のカーブを緩やかにするとともに、たとえ人口が減少しても幸せに暮らせるまちをつくるほか、DXの効果的な活用などによって行政改革を加速させるため、組織の整備を図る。

## 2 改編の内容

### (1) 課の再編等

#### ①行政改革推進課の設置

DXの活用などによって業務の改善や市民サービスの向上を図り、持続可能な行政運営を実現するため、秘書広報課DX・情報発信担当のうちDXに関する業務、総務課組織働き方改革担当、財務課財産マネジメント担当を統合し、行政改革推進課を新設する。

#### ②ふるさとブランド推進課の設置

「食」や「自然・景観」を活かした魅力的なまちづくりを推進するため、商工観光課の食文化推進担当を廃止し、ふるさとブランド推進課を新設する。

#### ③健康・医療対策課の設置

市民の健康づくりと金沢医科大学氷見市民病院を核とした地域医療の確保を一体的に推進するため、健康課と病院事業管理室を統合する。

#### ④農林水産課の設置、地籍調査担当の廃止・事務移管

本市の第1次産業の振興を一層推進するため、組織体制の強化を図り、農林畜産課と水産振興課を統合する。

また、地籍調査と都市政策の連携強化を図るため、農林畜産課の地籍調査担当を廃止し、地籍調査業務を都市計画課の都市政策担当へ移管する。

#### ⑤秘書広報課の名称変更

多様な情報発信手段を活用し、本市の魅力を広く発信することで本市への関心を高め、関係人口の拡大や観光・移住定住の促進等に繋げるため、秘書広報課の名称を広報戦略課に変更する。

### (2) 担当の再編等

#### ①地域振興課地域協働担当の名称変更

地域の担い手の確保・育成やアンコンシャス・バイアスの解消などを通じて、地域の活力と魅力を高める取組みを推進するため、地域振興課の地域協働担当の名称を地域活力担当に変更する。

#### ②環境保全課の担当廃止

環境施策をより効果的かつ効率的に推進するため、環境保全課における脱炭素化推進担当と環境衛生担当を統合し、両担当を廃止する。

## 3 改編後の部課等の数

市長部局（増減：+1課、△1室、△3担当）

【現行】5部21課1室1班47担当 ⇒ 【改編案】5部22課0室1班44担当